

第4号様式（第8条関係）

議 事 録

会議名	令和6年度第2回寒川町介護保険運営協議会		
開催日時	（書面会議）		
開催場所	（同上）		
出席者名	木内委員（会長）、三澤委員（副会長）、永田委員、西村委員、小林委員、森委員、吉川委員、浅倉委員、望月委員		
議 題	1 議事 （1）令和7年度 寒川町地域包括支援センター運営方針について （2）第9次寒川町高齢者保健福祉計画（介護保険事業計画）令和6年度上半期取り組み状況 2 報告 （1）令和7年度 寒川町地域包括支援センター体制について （2）介護保険料等における基準額調整について		
決定事項	会議資料参照 意見・質問に対する回答…別紙1		
公開又は 非公開の別		非公開の場合その理由 （一部非公開の場合を含む）	
議事の経過	①書面会議資料を送付 ②議題について各委員の意見を集約		
配付資料	資料1 令和7年度 寒川町地域包括支援センター運営方針 資料2 第9次寒川町高齢者保健福祉計画（介護保険事業計画）令和6年度上半期取り組み状況中間評価 資料3 介護保険料等における基準額の調整について		
議事録承認委員及び議事録 確定年月日	書面会議のため意見提出日（令和7年3月25日確定）		

※ご意見をいただいた締切日になります。

議題(1) 令和7年度寒川町地域包括支援センター運営方針について	
委員意見	町回答
2.の目的で、公的サービスのみならず、その他の多様な社会資源を活用とありますが、広大過ぎて、利用対象の人には分かり難いと考えます。	「介護保険制度による公的サービスのみならず、自治体独自サービスや地域住民によるサービス等の多様な社会資源を活用」に修正いたします。
3.(2)安心して可能な限りその地域で生活していくための体制整備を行うとなっているが、出来ているか？	指標等で定めてはませんが、地域の包括的な支援・サービス提供の一層の推進を図ってまいります。
3.(3)高齢者を地域全体で支えていく環境の醸成に務めるとなっているが、出来ているか？	指標等で定めてはませんが、地域の包括的な支援・サービス提供の一層の推進を図ってまいります。
3.(6)地域ケア個別会議の開催を通して、情報を町に提供することで、町が行う課題抽出を支援出来ているか？介護予防に関しても、同様です。	地域ケア個別会議においては、ケアマネジャーの抱えている課題や対象者の問題などに対し町を含めた関係者と議論しています。また、地域ケア会議では個別会議の事例や認知症初期集中支援チームの活動記録から町としての課題についてご意見をいただいています。
包括支援センターと健康管理センターと分散しても良い連携ができる事を願います。	ご指摘の点を踏まえつつ、業務を引き続き進めてまいります。
地域包括支援センターの在り方については、一定の評価はできるが、例年実施している各関係事業について、どの位、効果があったか明記すべきと思う。 3-2 65歳以上の高齢者の実態数から認知症以外の支援を必要とする人等の実態数を明らかにしておく必要があるのでは。	包括支援センターの運営につきましては、実績報告書で報告させていただきます。また、効果につきましては高齢者の生活や介護に関するさまざまな相談に対応しているため相談対応率としては100%と捉えています。高齢介護課として認知症以外の支援を必要とする人等の実態数を明らかにする考えはございません。

議題(2) 第9次寒川町高齢者保健福祉計画(介護保険事業計画)令和6年度上半期取り組み状況中間評価について	
委員意見	町回答
1.認知症サポーター養成講座の受講人数は9月末で96人であるが、年度末に中学3年生を対象とした講座を開催予定である。と、あるが、中学生で、サポーターになるか？人数を合わせれば、良いというものではない。	認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職場において認知症の人や家族を支援することを目的として実施しています。 中学校での講座をきっかけに、イベントなどのボランティアに参加している高校生もいます。
1・地域ケア推進会議(全体)の実施 地域ケア個別会議の事例から寒川町としての課題を抽出し、それについての検討を行っている具体的な課題は何か？	キーパーソンとなる家族が病状や必要な介護について十分に理解していない場合、虐待などのさまざまな問題が生じる可能性のあるような事例が多く、その対応に時間がかかってしまう事を課題と捉えています。
2.講師派遣事業の増加は分かるが、受け手の参加者は固定していないか？同じ人が回数を増やしても意味ないので、広範囲の予防される層を増やさなければ意味がないと考えます。	派遣の回数は、同一団体について、1か月につき2回までを限度とし、1年度につき12回までを限度としていますので、団体の活動回数が増えた事や新規が増えた事によるものです。
3.円滑なサービスの提供に関しては、下半期で目標を達成できれば、良いと思います。	業務を引き続き進めてまいります。
特定康診査と高齢者健康査の受診率が上がると良いと思います。 自身の健康を考える事が良いと思います。	ご指摘の点を踏まえつつ、業務を引き続き進めてまいります。
議題(3) その他	
委員意見	町回答
報告の(1)包括の体制についての分散は良いと思います。	業務を引き続き進めてまいります。

第2回介護保険運営協議会委員意見・質問および町回答

今回、書面会議になった理由が明記されていないのはなぜか。	今回は報告事項が主な議題であったため、書面会議とさせていただきました。
(資料3) 介護保険料等における基準額の調整について、国の方針かもしれないが、保険料率で、第12/13段階が0.1ポイントUPになっているが、なぜなのか、例えば、第9段階以上は、もっと保険料率をダウンしてもよいのでは。	標準乗率を高所得者は引上げ、低所得者は引下げ、1号被保険者間での所得再分配機能を強化することで、低所得者の保険料上昇の抑制を図っています。